



少し涼しくなりました。暑さも少しやわらぎました。

先月25日から始まった2学期ですが、児童は心配された学期初めの生活のリズムの変化による心身の不調も少なく、2学期を過ごしています。長期休み明けは学校に行きたくない、足が向きにくいという状況が起きやすいのですが、それぞれが自分のできる範囲で徐々に頑張っています。前号でもお伝えしましたが2学期は大きな楽しい行事もありますので、成功（失敗も）体験を積み重ねて、各々の成長につなげられるように体調を整えながら過ごしてほしいと思っています。

先日防犯のための不審者対応訓練を行いました。岡町長様のご見学のもと、鳥栖署生活安全課様、防犯アドバイザーの平尾様、鳥丸様に不審者対応の研修会をしていただきました。写真は不審者が乗り込んできたことを想定しての訓練の様子です。本校のセキュリティについて、入り口がたくさんあり、校舎内への入りやすさが指摘されていました。特に悪意をもった人物が侵入を企てた場合、由々しき状況です。



この点について今回の研修会を受け、アドバイスをいただきましたので以下のように変更します。

- ① 児童昇降口は授業があっている時間帯は基本的に施錠します。
- ② 校舎中央の職員室前北側通用口を職員のための通行口とします。保護者様、ご来客、業者様は来校の際は南側の事務室横の玄関を利用して受付をしていただきます。校舎内に入る際は首からネームプレートを下げていただきます。（保護者様は各自ご持参ください）
- ③ 校舎北側の学校までの一本道の道路の校内入り口にパイロンを置いています。車で入る際は移動させてください。出るときは元の位置に戻してください。ひと手間かかりますが、部外者が安易に入れないようにします。いずれはチェーンで施錠（特に夜間）も考えています。

児童の安心・安全のためご理解・ご協力をおねがいします。

キミノミチ発見ラボ プログラミングの楽しさを学びました。



県のものづくり産業課が主催している理系人材育成のためのプロジェクト「キミノミチ発見ラボ」の体験プログラムで出前講座に来ていただき、6年生が体験学習をしました。当日は委託先の佐賀新聞サービスの企画制作部の方にご指導いただき、貸し出された一人一台のipad

を使ってプログラミングを行い、ゲーム、プレゼンテーションを作成しました。無料のプログラミングアプリの「スクラッチ」ですでにプログラミングを経験している児童が多く、手際よく工夫を凝らしたプログラミングができていました。プログラミング学習によって論理的な思考力や創造性が高まると言われています。また我が国にとってはこの分野の人材育成が急務と言われています。

先日、OECD 学習到達度調査 PISA2026 の結果がリリースされました。これは3年に1回行われており、今回は91か国、71万人の児童生徒が参加しています。日本は科学コンピテンシー（能力、適性、資格）、読解力、数学的リテラシー（活用力）のいずれにおいても加盟国内で1位だったそうです。

しかし、調査に参加した加盟国以外のシンガポールや台湾、マカオ、中国の一部の地域も加えると、それぞれの分野で上位ではあるものの、日本は1位ではないそうです。先日聞いていたラジオ番組で、このことについて取り上げられていましたが、今回は各国ともに「全体的に学力が下降傾向」とのことでした。上位になったと言っても日本が伸びているというわけではないようです。原因の一つとして、番組内では全世界的に情報機器や AI の普及がこの結果に影響しているのではないかと分析されていました。各国ともに機器や AI は利用者の低年齢化が進んでいます。幼い頃から安易に情報機器や AI に回答を委ねることは、「時短」にはなるものの、思考力や判断力の育成を鈍化させているのではないかと分析されていました。いわゆる「読み書き算」と呼ばれる旧来の日本の学習スタイルは明らかに現代では減っています。私もかつては紙と鉛筆（ペン）でインクがなくなるまで、紙が真っ黒になるまで書いて勉強していたことを思い出しました。このような学習方法は最近では児童・生徒には強いていません。漢字の書き取りや計算もタブレット上で行うことが可能です。もちろん過去の学習方法も現代の学習方法も一長一短ありますので、うまくミックスして学習を進めることがよいのかもしれません。

4年生が防災の授業に取り組みました。



日本赤十字県支部の A 先生、民生委員の皆様、町の防災課の皆様のご支援で東小とともに改善センターで防災について学びました。写真はペットボトルの先にマジックを差し込んで

グループ全員が指一本でペットボトルを支え、指示された図形を描くというものです。ここで黙っているだけでは図形を描くどころかペットボトルを支えることさえできません。最初は互いに恥ずかしがってか全く描けませんでしたが、徐々に各グループにリーダーが出現し、フォローシップが生まれ、指定の図形を描けるようになりました。改めて力を合わせることの大切さを学びました。西小と東小を混合グループにして行ったことで、学びがさらに深まりました。災害時の協力はこうあるべきであるということを知りました。

歯は大切！歯っぴー教室を行いました。



8月28日（金）県の歯科衛生士の方を招いて1、5年生に歯の講話、歯磨き指導をしていただきました。児童は染出しの赤い粉を歯に付けてブラッシング指導をしていただきました。1年生は特に歯が赤く染色するのに驚きつつ楽しく上手に歯磨きを行い、色を落としました。

3年生が社会科見学でめんたいランドに行きました。



9月2日（水）、町内のめんたいランドの工場に3年生が出向き、見学を行いました。普段はおかずやパスタソースとして食していると思われるが、食品工場だけに徹底した衛生管理と効率的な作業で、めんたいこが作られていたようです。改めて勉強になったと思います。